

- 1 短期間で広範囲にわたって積み重なるため、離れた場所の地層が同じ時期にできたものか比較する際、基準となる地層を何という？
- 2 マグマが噴火によって空中に放出され、それが積み重なってできる、粒の角がとがった特徴を持つ岩石を何という？
- 3 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？
- 4 地層ができた当時の年代を判断する手がかりとなる化石を何という？
- 5 火山から勢いよく噴出した細かな破片が堆積し、長い時間をかけて固まってできた堆積岩のことを何という？
- 6 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 7 サンゴや貝の死骸が積み重なり、固まってできた岩石で、塩酸をかけると二酸化炭素が発生するものを何という？
- 8 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？
- 9 サンゴや貝殻などの生物の死骸が堆積してできる、塩酸をかけると反応する物質を主成分とする岩石は何からできている？
- 10 地震の波のうち、進行方向に沿って地面を押し引きする形で進む波を何という？
- 11 マグマが地下深くでゆっくりと固まることで形成される、白っぽい色調が特徴の代表的な岩石は何？
- 12 火山岩の斑状組織において、石基の中に含まれる、比較的大きく成長した結晶のことを何という？
- 13 火山灰層が地層の対比に役立つとき、特に基準となる地層を指して何という？
- 14 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 15 火山岩特有の、大きな結晶と小さな結晶からなる組織を何という？
- 16 浅い海に生息し、かつてその場所が温かい環境であったことを推測させるのに用いられる化石を何という？
- 17 左右から押される力が加わることで、岩盤がずれてできる地形を何という？
- 18 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？
- 19 地震において、最初の小さな揺れが始まってから、大きな揺れが始まるまでの時間を何という？
- 20 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	鍵層 は、広範囲に同時に堆積するため、遠く離れた地点の地層を比較する際の「時代の手がかり」となります。		鍵層	☐
2	凝灰岩 は火山砕屑物が主成分の堆積岩です。		凝灰岩	☐
3	石基 は、火山岩の内部構造の一つです。		石基	☐
4	示準化石 は、広い範囲に分布し、かつ特定の短い期間にだけ生息していた生物の化石です。		示準化石	☐
5	火山灰は噴火によって噴き上げられ、風に乗って遠方まで運ばれることもあります。これらが重なり、地層として蓄積したものが 凝灰岩 です。		凝灰岩	☐
6	火山が噴火した際、火山灰などは風に乗って広い範囲に一気に降り積もります。このような堆積層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
7	石灰岩 は、サンゴの遺骸や貝殻などが固まったもので、主成分は炭酸カルシウムです。		石灰岩	☐
8	火砕物 はその大きさによって細かく分類されます。		火砕物	☐
9	炭酸カルシウム は化学式 CaCO_3 で表される無機化合物です。		炭酸カルシウム	☐
10	地震波には大きく分けてP波とS波があり、P波は 縦波 と呼ばれます。		縦波	☐
11	花こう岩 は、長石や石英などの鉱物が混ざり合い、全体として白っぽい色をしているのが特徴です。		花こう岩	☐
12	斑晶 は、溶岩の急冷前に成長していた結晶です。		斑晶	☐
13	そのため、離れた地点の地層を対比させる際に非常に有効な手がかりとなり、こうした地層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
14	粒の大きいものから順に「 れき （礫）」、砂、泥という順番で堆積します。		れき	☐
15	斑状組織 は、先行してできた「斑晶」と、後の急冷によってできた「石基」が混在するつくりです。		斑状組織	☐
16	サンゴ は、主に温かく浅い海でしか生きることができないという特徴があります。		サンゴ	☐
17	逆断層 は、地殻が左右から強く圧縮されることで発生します。		逆断層	☐
18	示相化石 は、特定の環境にしか生息しない生物の化石を指します。		示相化石	☐
19	P波とS波は伝わる速さが異なるため、震源から遠くなるほど、この2つの波が到達するまでの時間差が開いていきます。この時間差を 初期微動継続時間 と呼びます。		初期微動継続時間	☐
20	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を 震央 と呼びます。		震央	☐

言えなかった用語ノート

- 1 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 2 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？
- 3 ある地層がいつの時代にできたものかを知るために使われる、特定の時代にのみ生存していた化石を何という？
- 4 地層ができた当時の年代を判断する手がかりとなる化石を何という？
- 5 流水が地表を削り取る作用を指す言葉は何か？
- 6 地震そのもののエネルギーの大きさを示す尺度を何という？
- 7 地震波のうち、伝わる速さが速い波によって生じる最初の小さな揺れを何という？
- 8 地震の波のうち、進行方向に沿って地面を押し引きする形で進む波を何という？
- 9 地震が発生した地球内部の最初の場所のことを何という？
- 10 浅い海に生息し、かつてその場所が温かい環境であったことを推測させるのに用いられる化石を何という？
- 11 地震発生時に観測地点へ先に到達する、最初の小さな揺れのことを何という？
- 12 火山の噴火によって放出され、広範囲に短期間で堆積するため、地層の対比において重要な役割を果たす層を何という？
- 13 左右から押される力が加わることで、岩盤がずれてできる地形を何という？
- 14 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
- 15 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
- 16 火山灰層が地層の対比に役立つとき、特に基準となる地層を指して何という？
- 17 火山から勢いよく噴出した細かな破片が堆積し、長い時間をかけて固まってできた堆積岩のことを何という？
- 18 深成岩において、結晶がほぼ同じ大きさで、すき間なく組み合わさっている組織を何という？
- 19 地下のマグマが地表に噴出し、急激に冷えて固まった岩石を何という？
- 20 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 21 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？
- 22 火山岩の斑状組織において、石基の中に含まれる、比較的大きく成長した結晶のことを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	粒の大きいものから順に「 れき （礫）」、砂、泥という順番で堆積します。		れき	☐
2	斑れい岩 は、深成岩に分類される岩石です。		斑れい岩	☐
3	示準化石 とは、ある特定の短い期間に広範囲で生息していた生物の化石を指します。		示準化石	☐
4	示準化石 は、広い範囲に分布し、かつ特定の短い期間にだけ生息していた生物の化石です。		示準化石	☐
5	侵食 とは、流水が地面や岩石を削り取る作用のことです。		侵食	☐
6	マグニチュード は、震源で放出されたエネルギー量を数値化したものです。		マグニチュード	☐
7	震源から発生した地震波のうち、P波と呼ばれる伝わる速度が速い波が先に到達することで起こる小さな揺れを 初期微動 と呼びます。		初期微動	☐
8	地震波には大きく分けてP波とS波があり、P波は 縦波 と呼ばれます。		縦波	☐
9	地震波の発生源となるこの場所を 震源 と呼びます。		震源	☐
10	サンゴ は、主に温かく浅い海でしか生きることができないという特徴があります。		サンゴ	☐
11	地震が発生すると、まず速度の速いP波が伝わり、地表に小さな揺れを引き起こします。これを 初期微動 と呼びます。		初期微動	☐
12	火山灰層 は一度の噴火で広範囲に飛散し、非常に短時間で積み重なるという特徴があります。		火山灰層	☐
13	逆断層 は、地殻が左右から強く圧縮されることで発生します。		逆断層	☐
14	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を 堆積岩 と呼びます。		堆積岩	☐
15	初期微動 は、地震波の中で速度の速いP波が到着した際に起こる揺れです。		初期微動	☐
16	そのため、離れた地点の地層を対比させる際に非常に有効な手がかりとなり、こうした地層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
17	火山灰は噴火によって噴き上げられ、風に乗って遠方まで運ばれることもあります。これらが重なり、地層として蓄積したものが 凝灰岩 です。		凝灰岩	☐
18	等粒状組織 とは、ほぼ同じ大きさの結晶が組み合わさっている組織を指します。		等粒状組織	☐
19	火山岩 は、地下で一部の結晶が育ったマグマが地表付近で短い時間に冷えて固まるため、大きな結晶（斑晶）のまわりを、細かい結晶やガラス質の石基がうめた斑状組織を持っています。		火山岩	☐
20	火山が噴火した際、火山灰などは風に乗って広い範囲に一気に降り積もります。このような堆積層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
21	この大きな結晶のことを 斑晶 と呼びます。		斑晶	☐
22	斑晶 は、溶岩の急冷前に成長していた結晶です。		斑晶	☐

言えなかった用語ノート

- 1 地層ができた当時の年代を判断する手がかりとなる化石を何という？
- 2 ある地層がいつの時代にできたものかを知るために使われる、特定の時代にのみ生存していた化石を何という？
- 3 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
- 4 中生代に生息しており、地層の年代を特定する際の指標となる生物の化石を何という？
- 5 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
- 6 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？
- 7 マグマが地表付近で冷えてできる火山岩のうち、代表的な岩石として挙げられるものを一つ答えよ。
- 8 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
- 9 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？
- 10 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
- 11 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？
- 12 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 13 地下のマグマが地表に噴出し、急激に冷えて固まった岩石を何という？
- 14 マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
- 15 マグマが噴火によって空中に放出され、それが積み重なってできる、粒の角がとがった特徴を持つ岩石を何という？
- 16 火山灰の微細な結晶や粒子を観察する際に用いる、拡大してもピントが合いやすい顕微鏡を何という？
- 17 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？
- 18 深成岩において、結晶がほぼ同じ大きさで、すき間なく組み合わさっている組織を何という？
- 19 地震による地面の揺れを感知し、その到着時刻や強さを記録するための観測機器を何という？
- 20 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？
- 21 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	示準化石 は、広い範囲に分布し、かつ特定の短い期間にだけ生息していた生物の化石です。		示準化石	☐
2	示準化石 とは、ある特定の短い期間に広範囲で生息していた生物の化石を指します。		示準化石	☐
3	初期微動 は、地震波の中で速度の速いP波が到着した際に起こる揺れです。		初期微動	☐
4	アンモナイト は、中生代（三畳紀、ジュラ紀、白亜紀）に海で繁栄した軟体動物です。		アンモナイト	☐
5	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を 震央 と呼びます。		震央	☐
6	堆積岩 は、運ばれてきた粒の大きさや成分によって分類されます。		堆積岩	☐
7	安山岩 は、日本の火山に非常に多く見られる火山岩です。		安山岩	☐
8	斑状組織のうち、比較的ゆっくりとした段階で成長した大きな結晶部分を「 斑晶 」と呼びます。		斑晶	☐
9	火砕物 はその大きさによって細かく分類されます。		火砕物	☐
10	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を 堆積岩 と呼びます。		堆積岩	☐
11	P波 は、Primary（最初の）の頭文字をとった名称です。		P波	☐
12	粒の大きいものから順に「 れき （礫）」、砂、泥という順番で堆積します。		れき	☐
13	火山岩 は、地下で一部の結晶が育ったマグマが地表付近で短い時間に冷えて固まるため、大きな結晶（斑晶）のまわりを、細かい結晶やガラス質の石基がうめた斑状組織を持っています。		火山岩	☐
14	二酸化ケイ素 はマグマの粘り気を決定づける重要な成分です。		二酸化ケイ素	☐
15	凝灰岩 は火山砕屑物が主成分の堆積岩です。		凝灰岩	☐
16	双眼実体顕微鏡 は、左右の目で立体的に対象物を観察できるように作られています。		双眼実体顕微鏡	☐
17	示相化石 は、特定の環境にしか生息しない生物の化石を指します。		示相化石	☐
18	等粒状組織 とは、ほぼ同じ大きさの結晶が組み合わさっている組織を指します。		等粒状組織	☐
19	地震計 は、地面の振動を感知して電気信号に変換し、波形として記録する装置です。		地震計	☐
20	石基 は、火山岩の内部構造の一つです。		石基	☐
21	続成作用 とは、堆積物が長い年月をかけて自重による圧力や化学的な変化を受け、堆積岩（れき岩、砂岩、泥岩など）に変化する過程を指します。		続成作用	☐

言えなかった用語ノート

- 1 サンゴや貝の死骸が積み重なり、固まってできた岩石で、塩酸をかけると二酸化炭素が発生するものを何という？
- 2 流水が地表を削り取る作用を指す言葉は何か？
- 3 火山から勢いよく噴出した細かな破片が堆積し、長い時間をかけて固まってできた堆積岩のことを何という？
- 4 離れた地点で見つかった地層同士を、特定の基準となる層を用いて比べ合わせ、同じ時期のものを確認する作業を何という？
- 5 特定の地質時代にのみ繁栄し、その地層がいつの時代のものを決定づける化石を何という？
- 6 左右から押される力が加わることで、岩盤がずれてできる地形を何という？
- 7 地震が発生した地球内部の最初の場所のことを何という？
- 8 火山灰層が地層の対比に役立つとき、特に基準となる地層を指して何という？
- 9 サンゴや貝殻などの生物の死骸が堆積してできる、塩酸をかけると反応する物質を主成分とする岩石は何からできている？
- 10 地震発生時に観測地点へ先に到達する、最初の小さな揺れのことを何という？
- 11 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
- 12 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？
- 13 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
- 14 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 15 マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
- 16 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
- 17 過去に繰り返し活動しており、今後も地震を引き起こす可能性のあるものを何という？
- 18 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 19 地震において、最初の小さな揺れが始まってから、大きな揺れが始まるまでの時間を何という？
- 20 マグマが地下深くの高温状態にある場所で、時間をかけてゆっくりと冷却されることで形成される岩石を総称して何という？
- 21 地震そのもののエネルギーの大きさを示す尺度を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	石灰岩 は、サンゴの遺骸や貝殻などが固まったもので、主成分は炭酸カルシウムです。		石灰岩	☐
2	侵食 とは、流水が地面や岩石を削り取る作用のことです。		侵食	☐
3	火山灰は噴火によって噴き上げられ、風に乗って遠方まで運ばれることもあります。これらが重なり、地層として蓄積したものが 凝灰岩 です。		凝灰岩	☐
4	地層の対比 は、鍵層など共通の特徴を持つ地層を基準にして、離れた地点の地層を同じ時代として並べる作業です。		地層の対比	☐
5	示準化石 の条件は「生息していた期間が短いこと」と「広い地域に生息していたこと」です。		示準化石	☐
6	逆断層 は、地殻が左右から強く圧縮されることで発生します。		逆断層	☐
7	地震波の発生源となるこの場所を 震源 と呼びます。		震源	☐
8	そのため、離れた地点の地層を対比させる際に非常に有効な手がかりとなり、こうした地層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
9	炭酸カルシウム は化学式 CaCO_3 で表される無機化合物です。		炭酸カルシウム	☐
10	地震が発生すると、まず速度の速いP波が伝わり、地表に小さな揺れを引き起こします。これを 初期微動 と呼びます。		初期微動	☐
11	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を 堆積岩 と呼びます。		堆積岩	☐
12	この大きな結晶のことを 斑晶 と呼びます。		斑晶	☐
13	斑状組織のうち、比較的ゆっくりとした段階で成長した大きな結晶部分を「 斑晶 」と呼びます。		斑晶	☐
14	粒の大きいものから順に「 れき （礫）」、砂、泥という順番で堆積します。		れき	☐
15	二酸化ケイ素 はマグマの粘り気を決定づける重要な成分です。		二酸化ケイ素	☐
16	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を 震央 と呼びます。		震央	☐
17	活断層 とは、数万年以前以降に活動した証拠があり、今後も同じ場所で断層運動を繰り返すと予想されるものの総称です。		活断層	☐
18	火山が噴火した際、火山灰などは風に乗って広い範囲に一気に降り積もります。このような堆積層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
19	この時間差を 初期微動継続時間 と呼びます。		初期微動継続時間	☐
20	このようにしてできた岩石を 深成岩 と呼び、火山岩とは対照的な性質を持ちます。		深成岩	☐
21	マグニチュード は、震源で放出されたエネルギー量を数値化したものです。		マグニチュード	☐

言えなかった用語ノート

1 サンゴや貝の死骸が積み重なり、固まってできた岩石で、塩酸をかけると二酸化炭素が発生するものを何という？

2 マグマが地下深くの高温状態にある場所で、時間をかけてゆっくりと冷却されることで形成される岩石を総称して何という？

3 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？

4 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？

5 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？

6 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？

7 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？

8 マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？

9 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？

10 特定の地質時代にのみ繁栄し、その地層がいつの時代のものかを決定づける化石を何という？

11 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？

12 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？

13 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？

14 離れた地点で見つかった地層同士を、特定の基準となる層を用いて比べ合わせ、同じ時期のものかを確認する作業を何という？

15 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？

16 過去に繰り返し活動しており、今後も地震を引き起こす可能性のあるものを何という？

17 短期間で広範囲にわたって積み重なるため、離れた場所の地層が同じ時期にできたものか比較する際、基準となる地層を何という？

18 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？

19 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？

20 マグマが地下深くでゆっくりと固まることで形成される、白っぽい色調が特徴の代表的な岩石は何？

21 地震波のうち、伝わる速さが速い波によって生じる最初の小さな揺れを何という？



- ① 書く
鉛筆で答えを書く
- ② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る
- ③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	石灰岩 は、サンゴの遺骸や貝殻などが固まったもので、主成分は炭酸カルシウムです。		石灰岩	☐
2	このようにしてできた岩石を 深成岩 と呼び、火山岩とは対照的な性質を持ちます。		深成岩	☐
3	示相化石 は、特定の環境にしか生息しない生物の化石を指します。		示相化石	☐
4	斑れい岩 は、深成岩に分類される岩石です。		斑れい岩	☐
5	堆積岩 は、運ばれてきた粒の大きさや成分によって分類されます。		堆積岩	☐
6	火砕物 はその大きさによって細かく分類されます。		火砕物	☐
7	火山が噴火した際、火山灰などは風に乗って広い範囲に一気に降り積もります。このような堆積層を 鍵層 と呼びます。		鍵層	☐
8	二酸化ケイ素 はマグマの粘り気を決定づける重要な成分です。		二酸化ケイ素	☐
9	初期微動 は、地震波の中で速度の速いP波が到着した際に起こる揺れです。		初期微動	☐
10	示準化石 の条件は「生息していた期間が短いこと」と「広い地域に生息していたこと」です。		示準化石	☐
11	石基 は、火山岩の内部構造の一つです。		石基	☐
12	続成作用 とは、堆積物が長い年月をかけて自重による圧力や化学的な変化を受け、堆積岩（れき岩、砂岩、泥岩など）に変化する過程を指します。		続成作用	☐
13	斑状組織のうち、比較的ゆっくりとした段階で成長した大きな結晶部分を「 斑晶 」と呼びます。		斑晶	☐
14	地層の対比 は、鍵層など共通の特徴を持つ地層を基準にして、離れた地点の地層を同じ時代として並べる作業です。		地層の対比	☐
15	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を 堆積岩 と呼びます。		堆積岩	☐
16	活断層 とは、数万年前以降に活動した証拠があり、今後も同じ場所で断層運動を繰り返すと予想されるものの総称です。		活断層	☐
17	鍵層 は、広範囲に同時に堆積するため、遠く離れた地点の地層を比較する際の「時代の手がかり」となります。		鍵層	☐
18	P波 は、Primary（最初の）の頭文字をとった名称です。		P波	☐
19	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を 震央 と呼びます。		震央	☐
20	花こう岩 は、長石や石英などの鉱物が混ざり合い、全体として白っぽい色をしているのが特徴です。		花こう岩	☐
21	震源から発生した地震波のうち、P波と呼ばれる伝わる速度が速い波が先に到達することで起こる小さな揺れを 初期微動 と呼びます。		初期微動	☐

言えなかった用語ノート